

市史編さん室 事務局活動報告

(平成二十七年一月～二月)

Ⅰ 古文書等調査報告

一 古文書等調査の概要

市史編さん室では、各専門部会活動の資料とするため、市内にある古文書等の歴史史料について、目録作成・写真撮影等の基礎的な調査を進めている。

平成二十七年(二〇一五)一月から二月の間に、一三件の文書群(総点数二一七二点)について調査を終えた(二部を除き、次項にそれぞれの文書群に関する解説を付した)。これにより、平成一九年度より約一四九件(総点数五万五〇〇〇点超)の調査を終えたこととなる。なお、平成二十七年二月末日の段階で、二九件(総点数三万六〇〇〇点超)の史料群を借用しており、現在調査を進めている。他に、熊谷市で所蔵している二一件(総点数二万四〇〇〇点超)や市外の史料保存期間等で所蔵している古文書等についても、随時調査を行っていく予定である。

二 調査終了文書の紹介

妻沼備前堀記録 一五点

熊谷市(旧妻沼町)の所蔵してきた近世文書で、「備前堀一件書物」一五冊である。内容は備前堀の修復記録で、堀江祐司編・丸山知良校訂『備前堀』(きたむさし文化会、一九六九年)にほぼ全文翻刻されていると考えられる。なお、本文書群は一五冊(前篇)であるが、同書には前後篇三八冊分が翻刻されている。また、備前堀記録とされる文書群は、埼玉県立文書館や熊谷市立熊谷図書館にも所蔵されており、それらの内容を精査して、その関係を検討する必要があることを今後の課題として付言しておきたい。平成二十七年四月三日に調査を終えた後も、妻沼展示館にて保管している。(栗原)

玉井井上絃子氏収集文書 一八点

くまがい探偵団の米山実氏からご紹介いただき、平成

二七年三月二四日に借用した書籍（写本）である。写本の内容は、「遺老物語」全二〇巻である（ただし、借用したものは、四・六巻の二巻を欠いていた）。「遺老物語」とは、近世初・中期の見聞記・随筆・実録を集めたもので、日下部景衡が編纂した。享保一八年（一七三三）の序を付す。この写本には、一八巻の巻末に宝永五年（一七〇八）に友人の蔵書を写したとあり、興味深い。調査を終了した後、平成二七年四月九日に米山実氏を経由して返却した。

（栗原）

妻沼茂木高之家文書 一一〇点

平成二六年一〇月、一二月、平成二七年二月、四月の計四回借用した近代・現代文書である。茂木家は、江戸時代後期より常盤屋として呉服・荒物・質屋を営んでおり、茂木惣平は明治六年（一八七三）創業の妻沼郵便局長、茂木昌一郎が埼玉県会議員、妻沼郵便局長、茂木雅太郎が妻沼郵便局長等を歴任した名家である。文書群の初見は明治四年（一八七二）議定書であり、天王祭礼や祇園番、七五三張諸入用など全二条を常盤屋含む仲町一七軒で取り極めたものである。産業では他に、大正

一三年（一九二四）創立の妻沼商工同志会会則（全二〇条）が残存する。家関係では、家相図があり、明治一年（一八七八）に常盤屋新築の際の吉凶方角を祈念して作成したものと思われる。文書群全体としては、賞状、写真類が多くあり、中でも昭和三三年（一九五八）平和塔建築完成奉納式関連写真など、今となつては貴重な写真が現存する。妻沼地域の産業、文化関係資料として、大変貴重な文書群である。調査を終了した後、四月二二日に文書を返却した。なお、返却した文書は所蔵者のご意向により、埼玉県立文書館に寄贈されている。（水品）

市ノ坪増田豊家文書 四八〇点

平成二六年一月に借用した、主に近代・現代文書である。初見は天保一〇年「東方朔置文」の刊本である。増田家は、太田村会議員、太田農業協同組合長、妻沼町長を歴任した増田一郎を輩出した名家である。一郎の父周作は別府村（現熊谷市）加藤家から増田家の婿養子となつたため、本文書群は周作関係の文書も散見する（主に従軍関係）。行政では、明治三一年（一八九八）の水害地に対する地租特別免除願がある。農業関係は太田村

農業協同組合に関する書類が散見し、戦前、戦後の議案や業務報告書が貴重であろう。兵事では、明治四〇年（一九〇七）埼玉県出身戦友名簿や周作が属した第五中隊名簿、昭和一三年（一九三八）以降推定の妻沼町騎兵科出身者名簿が現存しており、現熊谷市域出身者が確認できる。また、妻沼町在住の騎兵科出身者で組織された騎兵会の会則（案）が残存する（全一〇条）。他には、周作の手帳や軍人手牒、書簡や軍事郵便が散見する。青年団では、昭和七年（一九三二）の大里北部青年連盟太田支部規約（全一四条）があり、大里北部青年連盟太田支部作成である。新聞では、埼玉新聞、埼玉文化新聞、関東新報、妻沼町産業会報など現熊谷市域で発行された地方新聞も多数残存しており、本文書群の特徴である。関係記事は、昭和三〇〜四〇年（一九五五〜一九六五）の二一二点確認でき、妻沼行政、農業に関する記事が頻出する。近代、現代の妻沼、太田地域の郷土資料として貴重な文書群である。調査を終了した後、平成二七年五月七日に文書を返却した。

（水品）

中奈良 滝澤幹典家文書 三五二点

平成二七年六月に中世石造物調査で訪問した際に借用した近世、近代文書である。近世文書は二一点と少ない。初見は古文書だと、享保一三年（一七二八）の「質地二相渡シ申畑手形之事」である。滝澤家は江戸中期頃から中奈良村に住み、代々儀右衛門を名乗り農業に従事していた。明治期には屋根職にも従事していることが、明治三五年（一九〇二）奈良神社神楽殿葺替の見積書よりわかる。近世文書は、質地証文や金子証文が大半を占める。明治以降は地方割、戸別割など各種租税の領収証書が多い。商業では、昭和一六年（一九四一）奈良信用購買販売利用組合の収支、財産目録などを記した農業倉庫事業報告書が残存する。小作では、昭和二〜二六年（一九二七〜一九五二）の小作納入扣帳などがある。滝澤家は、昭和一四〜一八年（一九三九〜一九四三）の小作金領収証より石坂養平の小作人であったことがわかる。本文書群は、中奈良地域の商業、小作関係を調べる上で貴重な文書群といえよう。調査を終了した後、一二月二日に文書を返却した。

（水品）

上根 高橋新衛家文書 二点

平成二七年一二月、市立熊谷図書館と合同で訪問して

調査した近世、近代文書である。高橋家は代々新右衛門を名乗り、江戸時代は上根村の名主、明治期は長井村の戸長、長井小学校長などを歴任しており、近年では元妻沼町長、助役、教育長であった高橋茂を輩出した旧家である。文書は、弘化二年（一八四五）一二月作成の上根村絵図と、明治期作成の上根村地番絵図である。前者は旧福川流路がわかり、昭和二年（一九二七）福川改修前の村況がわかる。後者は一筆ごとに地番、田畑宅地反別が明記されており、地租改正調査時に使用された下図と思われる。両者とも作成者名はないが、幡羅郡上根村役場印と高橋茂印が押印されている。現地調査として原本を

実見して写真撮影させていただいた。上根村の歴史を辿れる視覚資料として、大変貴重な文書群である。（水品 沼地域）
（文責 栗原 健一、水品 洋介）

II 埼玉県行政文書調査報告

熊谷市史近代専門部会の要望で、埼玉県立文書館にある国重要文化財に指定されている埼玉県行政文書の中から、旧熊谷・旧妻沼地域に関係する文書の調査を実施している。

事務局では協力員と共に、平成二四年度から埼玉県行政文書調査を開始して、平成二七年一二月末までにデジタルカメラによる写真撮影した文書は、約二四〇〇点、総カット数約二九〇〇〇に及んでいる。明治、大正期の埼玉県行政文書で近代専門部会から要望のあった主要文書は、概ね撮影が終了したため（教育・文化分野除く）、昭和戦前期の文書調査を実施中である。また、資料編（妻沼地域）刊行に向けて、掲載史料候補未調査文書の写真撮影を優先して調査を行う予定である。

今後とも継続調査を行い、その成果を近代専門部会へ供給出来るように進めていきたい。

（文責 水品洋介）

Ⅲ 新聞記事調査報告

平成二四年度より埼玉県内で発行された新聞記事調査を開始している。基本方針は埼玉新聞を中心に四大新聞の地方版から熊谷に関する記事を収集することである。

埼玉新聞に関しては、県立図書館での見出し検索が可能となり、作業の効率化を図れた。昭和一八年～昭和二〇年の記事は近代専門部会で必要と判断して、関係記事すべてを市史編さん室で複写して収集を終了した。現代専門部会には、「熊谷」「妻沼」見出し記事検索結果を各委員に配布して、担当分野で必要な記事のみを複写することとして、平成二七年一二月現在作業は概ね終了した。現在は収集した新聞記事の目録入力作業を実施中である。

埼玉新聞以外の戦後新聞記事は、熊谷市立熊谷図書館蔵の朝日新聞(埼玉版)原紙調査を七月頃から本格的に始動した。調査は現熊谷市域に関する記事を調査して、該当箇所のみを写真撮影して、後日目録作成、写真整理することとして、概ね週一回事務局で調査を継続している。

戦前の新聞記事は、埼玉県立文書館の複製新聞から熊谷関係の見出しを目録化する作業を実施している。事務

局、協力員で調査を行い、平成二七年一二月末に一三紙、記事見出し約二五六〇六点を目録化した。現在は東京日日新聞(埼玉版)、国民新聞(埼玉版)、埼玉新報の調査を継続中である。複写は一部のみ終了している(約二五〇〇枚)。本年度は該当記事のみを写真撮影して、約三五〇〇点の撮影を終了した。今後は、事務局、協力員をはじめ調査人員の増員が必要であろう。

事務局で調査継続している市内諸家文書調査で出てくる地方新聞についても、熊谷関係の見出し抽出作業を行っており、随時目録を統合している。

今後も見出し記事目録化作業を継続していくとともに、複写・写真撮影作業を進めていきたい。

(文責 水品 洋介)

IV 小中学校調査報告

平成二五年度より熊谷市内の小中学校所蔵の歴史資料等の調査を開始している。調査者は近代専門部会、現代専門部会の教育分野担当の高橋和弘、高橋信之専門調査員の二名と、事務局で現地調査を行い、平成二七年一月末までに一〇回、計二五校の小中学校調査を実施した。調査方法は、小中学校に所蔵されている学校沿革誌を中心に和綴じ文書を実見して、文書残存状況を確認すると共に、重要な資料については写真撮影を行い、二二四点の文書を撮影した（部分撮影も含む）。今後も小中学校調査を継続していく予定である。

なお、七月二八日の調査に限り、平成二七年度五年経験者研修における社会貢献活動体験研修の研修者である、安西あゆみ（熊谷東小学校）、伴育子（江南南小学校）の両教員にも市史編さん室の事業活動体験として、本調査に協力いただいた。改めて感謝申し上げる次第である。以下、調査順に調査年月日、小中学校の沿革を説明した後、所蔵文書を紹介しておきたい。

荒川中学校

平成二七年五月二〇日、現地調査。

昭和二二年（一九四七）開校して現在に至る。

主な所蔵文書は、学校沿革誌（二冊）、昭和二二年度本校・分校写真帖、昭和二〇年代の写真帖、昭和二三年度写真部誕生写真帖、昭和二四年度新校舎完成写真帖、昭和三五年（一九九〇）PTA新聞などである。

中でも、荒中写真部の写真帖は複数冊あり、新校舎建築、山岳部キャンプ、体育大会、秋季遠足など昭和二〇年代の学校行事の写真があり貴重である。

吉岡小学校

平成二七年五月二〇日、現地調査。

明治九年（一八七三）三月に小泉学校から万吉・村岡・平塚新田の三ヶ村は分離、五月一五日に高雲寺を校舎に漸進小学校として開校。明治二〇年尋常小学漸進学校、明治二五年漸進尋常小学校、明治四一年吉岡尋常小学校、大正五年（一九一六）吉岡尋常高等小学校、昭和一六年（一九四一）吉岡国民学校、吉岡村立吉岡小学校と改称して、昭和三〇年熊谷市立となり現在に至る。

主な所蔵文書は、学校沿革誌（計三冊）、大正四年の吉岡村人物誌、大正一年の吉岡村教育史、明治四三〜大正元年の沿革資料学年度誌、明治三八年〜昭和三年・昭和一三年〜二十七年の学校一覧表、昭和二二年〜三二年の学校日誌（計九冊）、昭和三年の埼玉県名勝史蹟写真帖、大正三年〜昭和一五年の卒業記念アルバム、大正期の御大典記念帳（計四冊）などがある。

中でも、教育史、人物誌は、当時の教育理念や、郷土資料として貴重な文書である。沿革資料学年度誌には、神域掃除規程、温情会会則、大正記念学童保護会規約、吉岡村教育会会則など様々な内容が附録されている。

中条小学校

平成二七年七月二八日現地調査。

明治六年（一八七三）、上中条学校として開校。明治一九年広益学校、大正三年（一九一四）中条尋常高等小学校、昭和一六年（一九四二）中条国民学校、昭和二二年中条小学校と改称して、昭和二九年熊谷市立となり現在に至る。

主な所蔵文書は、学校沿革誌（計三冊）、明治二六年

〜昭和二三年の学齡（学籍）簿（計一〇冊）、昭和九年〜一四年の成績考査簿、昭和二六年〜三六年の辞令・内申書類、学級写真帖などがある。

中でも明治期から昭和期を書き継いでいた学校沿革誌は詳細な記述が多くあり、各年の学齡就学調や、昭和六年度新築校舎経過報告概要（ガリ版）を綴じており貴重である。

大幡小学校

平成二七年七月二八日現地調査。

明治六年（一八七三）代小学校として開校、明治一九年格致学校（吉祥寺内）、明治二二年大幡学校、明治二五年大幡尋常小学校、大正九年（一九二〇）大幡尋常高等小学校、昭和一六年（一九四二）大幡国民学校、昭和一六年大幡国民学校、昭和二二年熊谷市立大幡小学校と改称して現在に至る。

主な所蔵文書は、学校沿革誌（二冊）、大正二年の大幡村郷土誌、大正一年の大幡村教育沿革誌、明治三九年〜昭和五五年の学校日誌（計四五冊）、昭和二五年の校舎校地新築関係書類綴、大正一五年〜昭和三二年の職

員調査表綴込、昭和二八年の大幡小学校火災関係新聞記事切抜など、他にも多数の書類が保管されている。

中でも、大幡村郷土誌は当時の地域資料として大変貴重である。大幡村教育沿革誌には、各時代の教育概括が述べられており、大幡村青年団記録や大幡村処女会記録、大幡村教育会記録なども盛り込まれている。学校日誌も明治期のものから四五冊残存している点も特徴として挙げられ、その中には大幡女子公民学校の学校日誌が二冊あり注目されよう。

(文責 水品 洋介)

V 歴史公文書等の整理・保存

熊谷市文書管理規程に基づき保存期限満了の行政文書が一括廃棄される際に、市史編さん室では歴史公文書等として重要な文書を収集保存している。

本年度は平成二十七年三月末で保存年限満了となる文書から、保存箱数で九三箱分の行政文書を収集した。行政文書の保存年限は五年、一〇年のもので、保存箱の各庁舎より収集した分は、本庁第二文書庫二九箱、佐谷田文書庫四一箱、妻沼行政センター一二箱、江南行政センター三箱、大里行政センター九箱である。

収集後の整理作業は、平成二六年度分の一五八箱の整理が終了して、新調した保存箱で六二箱となった。平成二十七年一二月末現在、平成二十七年度分の一〇〇箱の選別、整理、保存作業に着手しており、妻沼、熊谷、大里分はすでに終了している。整理後の文書は、妻沼展示館二階に収納していたがスペースの問題もあり、その一部を妻沼清掃センターに移動している。

個別に移管された資料は、平成二十七年一月に商工観光課より移管資料（二箱）、二月に妻沼行政センター産業

建設課よりめぬま祭り関係写真（一箱）、三月に妻沼行政センター産業建設課よりCDデータ資料（二箱）、八月に庶務課よりモノ資料（二箱）である。三月以前に移管されたものについては整理が終了した。

本年度は、永年保存文書の見直しにより、永年保存が解除され新たに廃棄となった文書が多く出た。そのため、これらの廃棄文書の収集を行い、五月には本庁舎より計一五九箱、八月には大里行政センターより農地改革関係一〇箱が市史編さん室に移管された。前者は、選別はせずにすべて旧妻沼清掃センターに保存することとした。箱表題、文書番号の仮目録の作成まで終了している。後者については、特に貴重なものであるため、すべて古文書調査と同様に一点ずつ塵や埃を落として中性紙封筒に入れて、さらに中性紙箱による保存措置を施した。現在、仮目録の作成が終了したところであり、総数は四九〇件、中性紙箱二〇箱となった。

（文責 水品 洋介）

VI 事務局資料整理・調査活動

考古資料整理・中世石造物データ集計作業を主として
行い、市史研究などの刊行物の編集作業を助力する。

考古資料は別府地区からの一括採取資料で西別府廃寺
出土瓦、西別府祭祀遺跡採取資料が中心で、考古資料編
を補足する資料として報告書の作成を目的に資料の実
測・版下作成作業を進めている。

中世石造物にかかる資料整理は、調査カードの確認と
集計作業及び採取拓本による図の縮小から版下作成を進
めた。図版は報告書の図版を念頭に図と文字組を検討し
ながら作成を進めている。なお、これらの作業は、嘱託
職員と臨時職員をあて分担して行っている。

(文責 新井 端、大塚 美紗登)

VII 市史編さん業務日誌

【平成二十七年】

| | | | | | |
|------|--|------|----------------------------|------|--------------------------------|
| 1・8 | 新堀森田富士男家訪問・玉井地区調査 | 2・10 | 県立歴史と民俗の博物館調査・視察 | 3・16 | 仏像調査(下奈良集福寺・田島慈眼寺) |
| 1・9 | 妻沼田島通明氏収集文書返却 | 2・16 | くまがや農業協同組合妻沼支店資料調査・総会資料借用 | 3・17 | 新聞記事調査(県立文書館、19日) |
| 1・9 | 石原森光則氏来室、石原久伊豆神社棟札調査報告 | 2・18 | 妻沼行政センター産業建設課よりめぬま祭り関係写真移管 | 3・19 | 妻沼聖天山の建築専門部会会議(立正大品川) |
| 1・13 | 小暮千吉氏市史研究掲載写真借用 | 2・19 | 杉戸町藤城一氏来室・収集文書調査 | 3・22 | 古代専門部会調査・会議(深谷市川本公民館) |
| 1・16 | 埼玉県地域史料保存連絡協議会(以下、埼史協) 視察研修会(宮内庁図書館課宮内公県立文書館・外務省外交史料館) | 2・19 | 中世石造物資料返却(嵐山史跡の博物館) | 3・23 | 中世石造物調査(熊谷図書館) |
| 1・20 | 日本女医会資料調査(東京都渋谷区) | 2・19 | 妻沼逸見敏子家文書一部返却・追加借用 | 3・24 | 米山実氏来室、玉井井上紘子家文書借用 |
| 1・21 | 市政宅配講座講師派遣(障害福祉会館) | 2・23 | 妻沼逸見敏子家文書一部返却・追加借用 | 3・24 | 新堀森田富士男家訪問 |
| 1・21 | 近代書籍調査(熊谷図書館) | 2・24 | 妻沼茂木高之家文書返却・追加借用 | 3・24 | 妻沼行政センター産業建設課よりC Dデータ移管 |
| 1・22 | 青山根岸友憲家文書調査報告 | 2・24 | くまがや農業協同組合妻沼支店総会資料返却 | 3・25 | 市史編さん委員会(商工会館) |
| 1・25 | 第五回考古専門部会会議(熊谷図書館) | 2・24 | 埼玉県行政文書調査(県立文書館) | 3・30 | 総合政策部企画課より行政刊行物移管 |
| 1・31 | 中世石造物調査(熊谷図書館) | 3・1 | 下奈良小林武雄家文書一部返却・調査 | 3・30 | 新井常雄氏来室、調査写真・筆耕資料返却 |
| 2・1 | 書籍展示・販売(嵐山史跡の博物館) | 3・4 | 立正大古文書研究会との共同調査(19日) | 3・31 | 「熊谷市史調査報告書第一集青山根岸家資料報告(1)」刊行 |
| 2・2 | 新井常雄氏来室、調査写真・筆耕資料借用 | 3・4 | 小暮千吉氏市史研究掲載写真返却 | 3・31 | 「資料編1」考古発行 |
| 2・4 | 西野宮本晋一家文書一部返却 | 3・5 | 通史編上巻担当部会長会議(本庁舎) | 3・31 | 定例教育委員会にて市史編さん大綱の一部変更を承認(本庁舎) |
| 2・4 | 立正大古文書研究会との共同調査(飯塚誠一郎家文書 吉田康久家文書 以下の同調査も同じ。19日) | 3・5 | 編集会議(本庁舎) | 4・1 | 青山根岸友憲家考古資料返却、青山根岸家資料報告(1)刊行報告 |
| 2・9 | 四方寺吉田康久家文書一部返却・追加借用 | 3・6 | 常陸大宮市視察来室(妻沼展示館) | 4・1 | 小暮千吉氏市史研究掲載参考資料返却 |
| | | 3・8 | 第三回現代専門部会会議・調査(妻沼展示館) | 4・2 | 史料集2打合せ(立教大池袋) |
| | | 3・9 | 中西棚沢博司家文書借用 | 4・2 | 雑誌記事調査(県立熊谷図書館) |
| | | 3・13 | 第三回近世専門部会会議(立正大品川) | 4・2 | 直実・蓮生を学ぶ会講師派遣(熊谷図書館) |
| | | 3・15 | 第二回近代専門部会会議・調査(妻沼展示館) | 4・4 | |

| | | | | | | |
|------|--------------------------------------|------------------|------|--------------------------------------|------|-----------------------------------|
| 4・5 | 書館) | 妻沼聖天山の建築編打合せ(鴻巣) | 4・26 | 第一回現代専門部会調査(妻沼 展示館) | 5・27 | 第三回妻沼聖天山の建築専門部会 議(立正大品川) |
| 4・6 | 史料集2打合せ(本庁舎) | | 4・26 | 中世石造物調査(会議(上奈良ほか・妻 沼展示館) | 5・28 | 野口克己氏収集文書寄贈 |
| 4・7 | 雑誌記事調査(県立熊谷図書館) | | 4・27 | 仏像調査(村岡集会所下川上自治会館) | 5・29 | 仏像調査(下奈良集福寺) |
| 4・7 | 岡田辰雄氏来室(青山根岸家(八木橋 家)文書調査(7・8日) | | 4・28 | 箱田齋藤孝一家文書返却 | 5・29 | 東別府自治会文書調査報告会(別府公 民館) |
| 4・9 | 米山実氏来室(玉井井上紘子家文書返却) | | 4・28 | 第一回妻沼聖天山の建築専門部会 議(立正大品川) | 6・1 | 幡羅島等小学校額彰碑調査(妻沼聖天山) |
| 4・9 | 妻沼田島通明氏収集文書借用(掛軸) | | 5・1 | 立正大学古文書研究会との共同調査 (7日) | 6・2 | 中世石造物調査(永井太田) |
| 4・12 | 近世石造物調査(永井太田能護寺) | | 5・7 | 市ノ坪増田豊家文書返却 | 6・4 | 中世石造物調査(小曾根) |
| 4・12 | 古文書調査(県立文書館) | | 5・8 | 廃棄行政文書移管作業(12日) | 6・5 | 妻沼田島通明氏収集文書借用 |
| 4・14 | 妻沼茂木高之家文書調査報告・同家文 書追加借用 | | 5・10 | 熊谷市郷土文化会総会刊行物展示・販 売(久下公民館) | 6・8 | 史料集2打合せ(立教大池袋) |
| 4・16 | 埼玉史協理事會(県立県立文書館) | | 5・10 | 第一回考古専門部会会議(商工会館) | 6・8 | 久下戸森茂秋家文書借用 |
| 4・16 | 新聞記事調査(県立文書館) | | 5・11 | 玉井鯨井ひとみ家訪問・史料集刊行 計画報告及び玉井寺鯨井家墓石調査 | 6・9 | 川口市小池紳一家訪問 |
| 4・16 | 岡田辰雄氏来室(青山根岸家(八木橋 家)文書調査) | | 5・13 | 妻沼宮崎家書籍調査・書籍受入 | 6・9 | 中世石造物調査(小曾根) |
| 4・17 | 第一回妻沼聖天山の建築部会会議(立 正大品川) | | 5・13 | 第二回妻沼聖天山の建築専門部会 議(立正大品川) | 6・10 | 中世石造物調査(今井) |
| 4・21 | 近世石造物調査(永井太田能護寺) | | 5・13 | 横浜市久米幹男氏収集文書寄贈 | 6・10 | 仏像調査打合せ(妻沼聖天山) |
| 4・21 | 妻沼茂木高之家文書返却 | | 5・13 | 第一回古代専門部会会議(大東大板橋) | 6・11 | 妻沼田島通明氏提供資料借用 |
| 4・21 | 妻沼田島通明氏収集文書返却(掛軸) | | 5・18 | 廃棄行政文書の収集 | 6・11 | 日高市島田稔氏幡羅高等小学校頌徳 碑除幕式写真(複製) 寄贈 |
| 4・23 | くまがや古文書学習研究会(筆耕依 頼・史料集2打合せ(熊谷図書館) | | 5・20 | 近代・現代専門部会学校調査(荒川中 吉岡小) | 6・13 | 妻沼地域文化財調査研究会総会刊行 物展示・販売(妻沼聖天山) |
| 4・23 | 妻沼茂木高之家訪問(県立文書館史料 調査立会) | | 5・22 | 埼玉史協総会及び公開講演会(皆野) | 6・15 | 市政宅配講座講師派遣(障害福祉会館) |
| 4・24 | 岡田辰雄氏来室(青山根岸家(八木橋家 文書調査) | | 5・26 | 新聞記事等調査(県立文書館) | 6・16 | 埼玉県行政文書調査(県立文書館) |
| | | | | | 6・16 | 妻沼田島通明氏提供資料返却 |
| | | | | | 6・16 | 妻沼長谷川浩夫家文書借用 |
| | | | | | 6・16 | 中世石造物調査(奈良) |
| | | | | | 6・16 | 中奈良滝澤静男家文書借用 |

市史編さん室 事務局活動報告

| | | | | |
|------|---|----------------------------------|-------|-----------------------------|
| 6・17 | 仏像調査(妻沼聖天山) | 大幡小) | 9・10 | 史料集2等打合せ(本庁舎) |
| 6・20 | 第一回近代専門部会調査・会議(妻沼展 示館・本庁舎) | 仏像調査(下奈良観音寺・四方寺蓮華 院・中奈良大善寺) | 9・10 | 近代専門部会打合せ(熊谷図書館) |
| 6・23 | 中世石造物調査(下増田・熊谷図書館) | 行田市満願寺資料見学 | 9・13 | 第二回考古専門部会会議(熊谷図書館) |
| 6・24 | 中世石造物調査(下増田) | 川越市個人収集文書借用 | 9・13 | 新聞記事調査(県立文書館) |
| 6・24 | 青山根岸友憲家文書現地調査 | 通史編上巻担当部会長会議(熊谷図書館) | 9・14 | 中世石造物調査(西城長慶寺) |
| 6・28 | 第一回中世専門部会会議(熊谷図書館) | 中世石造物調査(大幡小) | 9・14 | 新聞記事調査(熊谷図書館) |
| 6・29 | 仏像事前調査依頼(常光院・一乘院) | 考古調査(江南文化財センター) | 9・14 | 新聞記事調査(西城長慶寺) |
| 6・30 | 中世石造物調査(下増田) | 立正大学古文書研究会との共同調査 | 9・15 | 西城長慶寺文書返却・追加借用、観音 堂調査 |
| 7・5 | 第二回現代専門部会調査・会議(妻沼 展示館) | (7・10日) | 9・15 | 新聞記事調査(県立文書館) |
| 7・6 | 仏像事前調査(常光院・一乘院ほか) | 久下戸森茂秋家文書追加借用 | 9・15 | 中世石造物調査(玉井) |
| 7・6 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | 妻沼田島通明氏収集文書返却 | 9・16 | 中世石造物調査(弥藤吾上須戸・星溪園) |
| 7・7 | 諸家文書調査(県立文書館) | 企画展絵図貸出(熊谷図書館) | 9・20 | 収蔵庫燻蒸作業(7・23日) |
| 7・9 | 特別調査員委嘱打合せ(熊谷図書館) | 廃棄行政文書移管(大里行政センター) | 9・20 | 新聞記事調査(県立文書館) |
| 7・10 | 諸家文書調査(県立文書館) | 江南行政センター・熊谷市役所庶務 課・妻沼行政センター) | 9・26 | 第二回中世石造物調査専門部会会議 (妻沼展示館) |
| 7・10 | 埼玉史協研修会(県立文書館) | 第四回妻沼聖天山の建築専門部会会 議(立正大品川) | 9・28 | 仏像調査(村岡光雲寺・観音堂) |
| 7・13 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | 戸出杉浦昭治家文書調査・一部寄贈 | 9・28 | 新聞記事調査(熊谷図書館) |
| 7・15 | 第一回近世専門部会会議(立正大品川) | 新聞記事調査(熊谷図書館) | 9・29 | 中世石造物調査(村岡高雲寺) |
| 7・16 | 新堀森田富士雄家訪問、玉井地区調査 | 立正大学古文書研究会との共同調査 (7・7日) | 10・5 | 新聞記事調査(熊谷図書館) |
| 7・17 | 考古調査(江南文化財センター) | 市政宅配講座講師派遣(吉岡公民館) | 10・6 | 日向船田家訪問、同家文書受入相談 |
| 7・23 | 市政宅配講座講師派遣(中条公民館) | 社会教育課より写真パネル移管 | 10・6 | 中世石造物調査(万吉見性院) |
| 7・23 | 石井民子氏来室 | 市政宅配講座講師派遣(吉岡公民館) | 10・13 | 新聞記事調査(熊谷図書館) |
| 7・27 | 史料集2等打合せ(跡見女子大茗荷谷) | 社会教育課より写真パネル移管 | 10・13 | 新聞記事調査(熊谷図書館) |
| 7・28 | 社会貢献活動体験研修教員受入(2 名、29日) | 四方寺吉田康久家文書返却・同家文 書現地調査・湯殿神社調査 | 10・14 | 新聞記事調査(熊谷図書館) |
| 9・8 | 近代・現代専門部会学校調査(中条小・ 庶務課より)三ヶ尻役場行政文書移管 | 書現地調査・湯殿神社調査 | 10・15 | 新聞記事調査(熊谷図書館) |
| 9・8 | | 庶務課より三ヶ尻役場行政文書移管 | 10・15 | 新聞記事調査(熊谷図書館) |

- | | | | | | |
|-------|------------------------|-------|---------------------------|-------|---------------------|
| 10・16 | 行田市満願寺資料調査(行田市郷土博物館) | 11・16 | 小沢国平文庫調査(熊谷図書館) | 12・21 | 太田市常盤高・あうんの会 |
| 10・18 | 第三回現代専門部会調査・公議(妻沼展示館) | 11・18 | 仏像調査(妻沼歡喜院) | 12・21 | 中世石造物調査(玉井ほか) |
| 10・19 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | 11・22 | 通史編上執筆者会議(熊谷図書館) | 12・22 | 史料集2掲載写真撮影(熊谷図書館) |
| 10・20 | 市政宅配講師派遣(あうんの会) | 11・23 | 第二回近代専門部会公議(熊谷図書館) | 12・25 | 上根高橋新衛家文書調査 |
| 10・20 | 中世石造物調査(肥塚報恩寺) | 11・24 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | 12・27 | 妻沼聖天山の建築専門部会打合せ(鴻巣) |
| 10・22 | 中世石造物調査(中曽根・箱田) | 11・30 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | | |
| 10・23 | 妻沼内野清氏収集写真借用 | 11・30 | 小沢国平文庫調査(熊谷図書館) | | |
| 10・24 | 元素楼養蚕関係文書調査(熊谷図書館) | 12・1 | 井田友平関係史跡調査 | | |
| 10・25 | 刊行物調査(県立熊谷図書館) | 12・1 | 中世石造物調査(中奈良常楽寺) | | |
| 10・26 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | 12・2 | 中奈良滝澤静男家文書返却 | | |
| 10・27 | 刊行物調査(県立熊谷図書館) | 12・3 | 新聞記事・埼玉県行政文書調査(県立文書館) | | |
| 10・28 | 日向船田家文書借用 | 12・3 | 考古調査(遠藤委員・江南文化財センター) | | |
| 10・29 | 新聞記事等調査(県立文書館) | 12・3 | 板井寺山孝作家文書・仏具類借用 | | |
| 10・29 | 第二回近世専門部会公議(立正大品川) | 12・7 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | | |
| 11・2 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | 12・8 | 代藤井賀信家文書借用・石造物調査 | | |
| 11・4 | 中世石造物調査(肥塚報恩寺) | 12・9 | 中世石造物調査(代集・台墓地) | | |
| 11・4 | 四方寺吉田康久家文書返却(木箱類) | 12・10 | 埼玉県行政文書調査(県立文書館) | | |
| 11・4 | 刊行物等移管(江南文化財センター) | 12・10 | 講座「埼玉学」講師派遣 | | |
| 11・4 | 日向船田家文書追加借用 | 12・14 | 仏像調査・中世石造物調査(上之一乗院・柿沼龍昌寺) | | |
| 11・5 | 熊谷市郷土文化会第三回研修会参加(大原墓地) | 12・14 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | | |
| 11・9 | 新聞記事等調査(熊谷図書館) | 12・15 | 中世石造物調査(上之・中条) | | |
| 11・9 | 中世石造物調査(中恩田) | 12・15 | 中世石造物調査(上之) | | |
| 11・11 | 中世石造物調査(上之) | 12・17 | 板井寺山孝作家仏具類返却 | | |
| 11・16 | 新聞記事調査(熊谷図書館) | 12・18 | 荻野吟子関係聞き取り調査(群馬県) | | |

本業務日誌は、事務局が関わったものについて記載しています。